

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
教育福祉行政	講義	2	岡田 強志

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

- ・教育と福祉を支える仕組み(法・制度)に関する知識を身につける(DP3)。
- ・教育・福祉行政の具体的な取り組みの実際と課題について理解する(DP3)。
- ・学校と地域との連携について理解し、学校安全への対応に関する知識を身につける(DP3)。
- ・最近の教育・福祉政策の動向と課題について理解する(DP3)。

【授業の概要】

子どもを取り巻くあらゆる社会問題は、社会の小さなひずみや変位が堆積することで顕在化しています。大人だけでは背負いきることができず、子どもにも大きな負担をかけているのが実情です。子どもを大切にできる社会は、子どもだけではなく社会全体が成長するともいわれています。本講義では、子どもの社会問題を「教育」と「福祉」という観点で概観し、子どもを大切にできる社会を実現するためには何ができるのかという学びを深めていきます。

【全体の授業計画・内容】

1. オリエンテーション

事前学習課題:シラバスをよく読み、教育福祉行政の概要を把握しておく【0.5 時間】

事後学習課題:教育福祉行政の概要およびオリエンテーションで示された本講義の方針を理解する【0.5 時間】

2. 教育と福祉

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

3. 法治国家における教育行政と福祉行政

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

4. 教育行政を支える法と制度

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

5. 福祉行政を支える法と制度

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

6. 教育・福祉行政の取り組み(1)～学校統廃合をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

7. 教育・福祉行政の取り組み(2)～待機児童をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1 時間】

8. 教育・福祉行政の取り組み(3)～子どもの貧困をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1 時間】

事後学習課題:これまでの学びを踏まえて、レポート課題に取り組む【2 時間】

9. 教育・福祉行政の取り組み(4)～児童虐待をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

10. 教育・福祉行政の取り組み(5)～障がい理解をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

11. 教育・福祉行政の取り組み(6)～学校安全への対応をめぐって

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

12. 保育者・教員に必要な資質能力と力量形成

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

13. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～コミュニティスクール

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

14. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～放課後子どもプラン

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:講義をふりかえり、自身の学びを整理する【1時間】

15. 教育・福祉に関する政策動向と行政の課題～学校と地域の連携・協働と推進体制

事前学習課題:事前配布する資料を読み込み、学習内容を把握しておく。疑問点・意見を整理しておく【1時間】

事後学習課題:これまでの学びを踏まえて、レポート課題に取り組む【2時間】

【学習のあり方】

予習のあり方:新聞や書籍などで教育に関する時事問題に関心を持っておく。

学習のあり方:授業に対して主体的に関わり、確固たる自分の意見を持ち主張する。

復習のあり方:授業内容について関心事および知識を整理する。

【成績評価】

授業への参加状況 10%、授業内レポート 20%、レポート(1,200字以上×2本)35%×2を課します。評価の詳細は、第1回目の講義で示します。

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

レポートは、ルーブリックを基に評価した上、コメントを付し返却します。

【テキスト】

教科書は特に定めません。配布資料によって授業を進めますので、資料を綴るファイルを用意してください。

【参考文献】

酒井朗・多賀太・中村高康編著『よくわかる教育社会学』ミネルヴァ書房

吉田幸恵・山縣文治編著『新版 よくわかる子ども家庭福祉』ミネルヴァ書房

【実務経験の有無】